

24年度 パドラーズトピックスー7

気仙沼南郷地区震災一周年追悼カーニ－慰霊祭(6月9, 10日)

2011.3.11以降、南郷地区の方々には数回パドラーズや多くの団体、ボランティアさんと並んでの復興に努力してきました。今年9月には復興イベントを開催し和やかな雰囲気の中で震災以前にもない人懐くふるまふのが出来ました。
今年夏はまた気仙沼市、復興した南郷地区の小学校、中学校、一周年復興イベントで南郷地区、隣接する地区の方々と手を繋ぎ、心を繋げる機会になることを願っています。

気仙沼市 南郷地区 **追悼一周年復興イベント**

2012年 **6月9日(土)・10日(日)**

9日(土)「BRONZE道心」被災地慰問音楽ライブ

会場 ① 目黒 11:30開演 ② 大川 14:30開演

10日(日)「大川慰霊カーニ－」

会場 ① 大川 10:00開演 ② 大川 11:00開演

10日(日)「地域の方々との交流会」

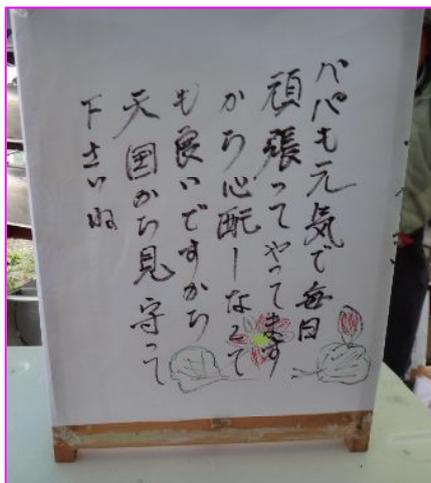
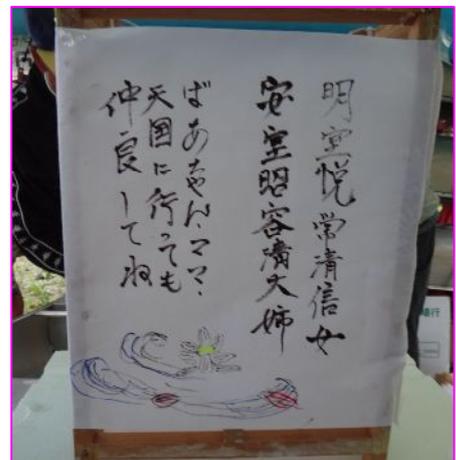
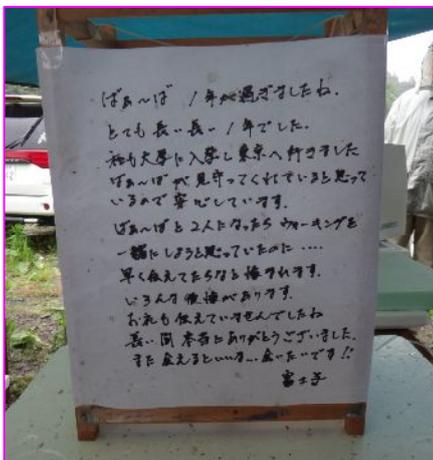
会場 ① サビナ 12:00開演 ② サビナ 14:00開演

主催：南郷自治会 伊藤 征吉
協賛：お魚いらば、NPOの気仙沼あきだパートナーシップ



気仙沼南郷地区の追悼一周年復興イベントが6月9日、10日と行なわれました。秋田が誇るバンド「BRONZE道心」の被災地慰問音楽ライブを午前、午後の2回公演と大川でのカーニ－による灯籠流しや慰霊カーニ－、交流会を目的とした秋田のカレー専門店「サビナ」

のカーニ－の炊き出しや癒しヒーリングも行なわれ、また「ベルベル人」による太鼓演奏、遊学舎企画の「行って見て応援団」も同時開催するなど、この2日間はエキサイティングなイベントになりました。また秋田学生復興支援ネットワークの皆さんも20名ほど駆けつけ、近くの仮設住宅の草取りや、住民との語らいに時間をさいて大変喜ばれていました。ただあいにくお天気に恵まれず、小雨の中皆さんずぶ濡れのように、それでも地域の方との触れ合いを大切に活動しました。





灯籠慰霊カヌーと10日の体験会の様子です。



パドラーズのメンバーはカヌーの準備もあり、大島の民宿に泊まりましたが、フェリーで港に着いたらやはり岸壁が1メートルも沈下していました。少しずつではありますが以前に戻りつつありますが、津波の爪あとがいたるところにあるのが被災地の現状です。



宿泊した朝のメンバーの寝姿です。



南郷でのイベントの際は快く会場として提供してくれるムザファーさんと中村理事です。カレーの炊き出しもこちらで行ないました。地域の方と秋田から行ったパドラーズのメンバーと被災地の方が一緒に地域を盛り上げようとしている姿は、こどもの笑顔に支えられることで、被災地という特別な地域でないということがひしひしと沸きあがってきます。



たくましく生きようとする人、仮設や地域で引きこもる人と極端なドラマがそこにあります。早く早く、仕事ができる環境作りをすることが町の再生には一番のように思います。道路や堤防が出来、高台に町が移転できたら、そこに住民が誰もいなかった。なんてことが起きないように、私達は継続的に小さな力での支援が長く必要と思います。

今パティオの中庭では12年目になります「トワイライトリレーコンサート」が行なわれています。ブロンズの被災地でのバンド演奏もトワイライトの音楽イベントも、人の心をやさしくさせ、また勇気与え、楽しませてくれる音楽のもつ力は絶大です。そんな音楽を聴ける私たちは幸せです。